

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況（令和5年度）

あんしんケアセンターにれの木台

《基本方針1》 心身の健康と交流の場づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(1)	居場所・仲間づくり	・にれの木台 ラジオ体操 ・西小中台 にれの木台 健康教室 ・スマホ教室 ・シニアリーダー体操などの紹介	【目標】 地域住民が積極的に介護予防に取り組むことが出来るよう啓発活動を行う。 既存の介護予防活動が継続できるよう定期的に参加し助言を行う。 千葉市で開催している介護予防普及啓発活動を地域に紹介、推進していく。
(2)	交流の場づくり	(認知症カフェ) ホットスペース 畑	【目標】 認知症の方や家族、地域の方などが集まり楽しく過ごせる提供場所の後方支援を行う。（第3木）

《基本方針2》 支え合い、助け合いのできる地域づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(3)	地域での支援体制構築	・民生委員との情報共有	【目標】 自治会や民生委員と情報共有し地域課題に取り組む。
(4)	地域の機関・団体等との連携	・地区部会定例会参加	【目標】 地域高齢者の課題について情報を共有し連携を図る。

《基本方針3》 地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(5)	地域の幅広い人材の発掘・育成	・地域密着型運営推進会議出席 ・にれの木台、西小中台健康教室	【目標】 地域密着型サービス事業所の運営状況について話し合いを行い、福祉サービスの質の向上を図る。 趣味や特技を募集して健康教室で講師となって活躍して頂く。（ボランティアの育成）

(6)	地域福祉情報の発信	出張相談所の開設	【目標】 にれの木台事務所から距離のある場所での出張相談を開催。支援の必要な方への早期対応につなげる。
(7)	学習の場や体験の場の創出	4/7 朝日ヶ丘地区部会で介護保険についての勉強会を開催。 6/6 朝日ヶ丘地区部会で高齢者に多い疾患と予防についての講話。	【目標】自治会や学校、民生委員の会などで介護保険制度や高齢者の心身の特徴、認知症について正しく理解していただくための講座を開催する。

《基本方針4》 安全・安心なまちづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(8)	継続的な防犯活動への取り組み	消費者被害、特殊詐欺防止のポスターの掲示や集いの場での注意喚起を実施。 民生委員と情報共有	【目標】 消費者被害、 特殊詐欺被害防止に向けた啓蒙活動
(9)	身近な災害への備え	防災グッズの確認、発電機の定期的な点検	

※ 該当する取り組みについて記載してください。

【課題と活動方針】

担当圏域の地区課題	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域内の高齢化率は36.0%と、千葉市の中でも高い地域。 ・UR「にれの木台団地」や「西小中台団地」はEVなしの大規模な団地。どちらの団地も建設当初からの入居者が多く住み、独居や高齢者世帯が増えている。この地域は特に高齢化率40%を越えており、介護予防の普及啓発活動や認知症予防についての活動、集いの場の周知活動や新規開拓など必要性を感じている。 ・朝日ヶ丘1丁目～3丁目、5丁目は戸建てが多い地区で事務所から比較的近く、相談件数も多い。民生委員からの情報も多い地区。 ・宮野木台1丁目は高台の戸建てと低層のマンションやアパートが混在している地域。 ・圏域の約半分の面積を有する畑地区は農地が広がり人口が少ない地域と、都市整備された地区とに分かれる。古くからの地域には徒歩圏内にスーパーや商業施設がないが、娘や息子との同居世帯が多いため買い物などにはそ
-----------	---

	<p>れほど困っていない。一方、昔からの風習が多く残っている地域では、家族だけで献身的に介護を行っているケースが多い。高齢化率は 30%とそれほど高くはないが介護保険認定者が多く要介護認定の割合が高くなっていることから重度化してから介護保険の申請をしている事が予測されるため介護予防についての活動や介護保険制度についての情報提供が必要。</p>
<p>活動方針 (総合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・あんしんケアセンターの周知活動の継続。 ・地域住民が住み慣れた地域で安心して生活を送ることが出来るように医療・介護・福祉と連携を図る。 ・包括 3 職種それぞれが専門分野を活かした対応や支援ができるようスキルアップに努める。 ・複合的な問題を抱えているケースに対しては高齢障害支援課や関係機関と連携し対応していく。 ・自治会や民生委員と情報共有し地域課題に取り組む。

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況（令和5年度）

あんしんケアセンターこてはし台

《基本方針1》 心身の健康と交流の場づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(1)	居場所・仲間づくり	① 元気会（鷹の台） ② 健康寿命延伸プロジェクト（鷹の台）	① ② 65歳以上の方を対象に高齢者の健康の増進（フレイル予防）に関する周知を行うと親睦を目的とし、花見川保健福祉センター健康課の地域参加支援事業として、社協地区部会と自治会で開催。 ※4月5月10日とあんしんケアセンター出張講座を開催。
(2)	交流の場づくり	・カフェ（多世代交流・認知症カフェ等）	① 横戸台：多世代交流のカフェ立ち上げ支援 ② こてはし台：オリーブハウス（障害福祉サービス）こてはし台地区部会等と共に新たなカフェの立ち上げを行う。

《基本方針2》 支え合い、助け合いのできる地域づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(3)	地域での支援体制構築	・地域ケア会議	・横戸町（鷹の台）年度4回開催 地域の見守り強化、支援が必要な方への早期支援が行える体制構築。（民生委員児童委員・自治会長・生活支援コーディネーター等） ・こてはし台 年度1～2回 各組織からの課題を捻出し、課題に対しての取り組みを検討する
(4)	地域の機関・団体等との連携	・206、211 地区民児協定例会参加	・毎年5月にあんしんケアセンターの実績報告、高齢者の課題について共有を図る。

《基本方針3》 地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(5)	地域の幅広い人材の発掘・育成	・第1層 第2層生活支援コーディネーターと連携	生活支援コーディネーターと連携し新たな社会資源の発掘や情報収集や集いの場等新たな活動の場を開拓する。
(6)	地域福祉情報の発信	・広報誌の作成	あんしんケアセンター前掲示板の掲示や各圏域サロン（出張相談含む）等で配布し発信行う。
(7)	学習の場や体験の場の創出	・認知症サポーター養成講座	・自治会、学校、職場などへ認知症について正しく理解していただくための勉強会を開催。

《基本方針4》 安全・安心なまちづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(8)	継続的な防犯活動への取り組み	・消費者被害防止啓蒙活動	・消費者被害防止についてあんしんケアセンター前掲示板で掲示を行う。 ・ほのぼの会（6月）元気会（10月）にて講座の開催（消費者生活センターへ依頼）
(9)	身近な災害への備え	BCP（事業継続計画）作成	感染症や自然災害が発生した場合であっても、業務を中断させないように準備し、中断した場合でも優先業務を実施するため、あらかじめ検討した方針、体制、手順等を示した計画を作成する。

※ 該当する取り組みについて記載してください。

【課題と活動方針】

担当圏域の地区課題	<p>・花見川区の最北端で八千代市、佐倉市、四街道市、稲毛区と隣接し戸建住宅が多く、圏域の高齢化率37.2%（令和4年12月末）の少子高齢化地域である。</p> <p>・み春野地域（平成12年に宇那谷町から区画整理）については、他の地域と比べ低い高齢化率（10%～13%）ではあるが年々高齢化率が上昇している。徒歩圏内での買い物先はコンビニのみ。今後、高齢化が進んでいくと、通院や買い物に支障をきたす方が増えると考えられる。</p> <p>対照的にこてはし台地域では、高齢化率50%前後であり、独居・高齢世帯が多く住んでおり千葉市内でも屈指の高齢化率エリア。ボランティア団体などの支援者も高齢化が進</p>
-----------	---

	<p>んでおり今後の支援体制に不安がある。同様に横戸台地域も高齢化率 55%と高い。後期高齢化率（25.9%）よりも前期高齢化率（29.2%）の方が高く高齢化率の上昇傾向と予測される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複合的な問題（8050 問題、生活困窮者、身寄りがいない等）を抱えた相談が増加傾向であり他機関と連携し長期的に支援をしている。
<p>活動方針 (総合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員児童委員など関係機関と連携し、支援が必要な高齢者を早期に支援が行える体制を構築する。 ・地域住民に対して、介護予防に意識を向けられるよう生活支援コーディネーターと連携し地域活動を行っていく。 ・地域ケア会議を開催し、地域課題を把握し地域づくり・資源開発に向けて取り組みを行う。 ・社会資源が少ない地域に対しては、生活支援コーディネーターと連携し新たな社会資源の発掘や情報収集や集いの場等新たな活動の場を開拓する。

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況（令和5年度）

あんしんケアセンター花見川

《基本方針1》 心身の健康と交流の場づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(1)	居場所・仲間づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者サロン ・高齢者サークル ・介護予防体操教室 ・介護予防普及啓発活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者を対象として、世間話含めたレクリエーションの機会を提供し、閉じこもりの防止や地域交流・仲間づくりを進める活動。（月1回以上参加） ・シニアリーダーと協働して体操教室の継続的運営をサポートし、フレイル予防や周知を行うとともに、高齢者自身が参加できる体操や健康講座、健康サロンを開催（月1回）
(2)	交流の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ 	<ul style="list-style-type: none"> ・花見川団地の未来を考えるワークショップに参加して認知症カフェや高齢者の生きがいづくりの場の提供、方法などを話し合い、何か一つ実行していく（月1回）

《基本方針2》 支え合い、助け合いのできる地域づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(3)	地域での支援体制構築	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・花見川団地地域ケア会議を年4回（6月・9月・12月3月）開催し、関係者や参加者と地域課題の把握・共有、課題に対する対応策などを検討し、地域づくり、資源開発に向けての取り組みを行う。
(4)	地域の機関・団体等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地区民児協定例会参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における高齢者の課題について共有し、連携を図る。 ・圏域の民児協定例会へ年6回以上参加する

《基本方針3》 地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(5)	地域の幅広い人材の発掘・育成	<ul style="list-style-type: none"> ①第1層・2層生活支援コーディネーターとの連携 ②地域密着型サービス運営会議 	<ul style="list-style-type: none"> ①新たな社会資源の発掘や情報収集、集いの場など発掘。 ② ・地域密着型サービスの運営会議に参加し、課題を話し合い福祉サービスの質の向上を図る。（随時） ・併せて地域状況を伝え、事業所でも地域へ貢献できる活動などの模索を進め、生活支援コーディネーターへ繋げる。（会議参加時）

(6)	地域福祉情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> 出張相談会 広報誌の作成 	<ul style="list-style-type: none"> サロンやサークル活動に参加時 地域イベント参加時 関係機関と協働し、地域課題と合わせ、必要な機関と合同で相談会を実施。支援が必要な方への早期対応につなげる。(随時) 広報誌を地域サロンや体操教室参加時に配布、関係各所へ配布
(7)	学習の場や体験の場の創出	<ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーター養成講座 認知症キッズサポーター養成講座 ニモ包括推進 	<ul style="list-style-type: none"> 町内会、小・中学校、商店会、職場、有志の集まりなどに講師として出向いて、認知症について正しく理解していただくための勉強会を開催 <p>精神障害者の地域生活支援を推進するための取り組みに積極的に参加し地域へ啓蒙活動を進めて行く。</p>

《基本方針4》 安全・安心なまちづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(8)	継続的な防犯活動への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 消費者被害防止啓蒙活動 	<ul style="list-style-type: none"> 詐欺被害防止の広報誌を用意し、掲示、回覧、配布を行う。
(9)	身近な災害への備え	<ul style="list-style-type: none"> 合同避難訓練 BCP 計画作成 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の合同避難訓練に参加。 感染症や自然災害が発生した場合でも、業務を中断させないように、優先業務を実施するため、あらかじめ方針、体制、手順等を示した計画を作成する。

【課題と活動方針】

担当圏域の地区課題	<p>地区概要：花見川団地を中心に隣接する作新台、柏井1丁目、長作台地区では、圏域総人口の約7割が居住している。花鳥町、天戸町、長作町地区では3地区共に田畑が多く、代々住んでいる地域であり、地域間での差も見られるが、高齢化が進んでいる。作新台、長作町は転出入が比較的多い地域。</p>
	<p>地区課題：花見川団地は、圏域の中でも一番高い高齢化率（平均で44.0%※令和4年12月末状況）で、相談件数も圏域の約半数以上を占める。身寄りのない方、経済的困窮、認知症や精神疾患、家族問題、権利擁護等、複合的な問題を抱えるケースが増えており、安否確認や成年後見制度につなげる相談が多い。地域を支える支援団体、民生委員等も高齢化が進み、後任探しや欠員状況が続いている。また、団地以外でも同様の課題を抱えている。地域資源に関しては、花見川団地やその周辺の地域では商業施設・交通機関も発展</p>

	<p>し、生活しやすい環境にある。その一方田畑が多く代々住んでいる地域では、団地に比べ家族の支援は期待できるが、福祉サービスを好まない風土もあり、相談が少ない傾向にある。地域資源に関しても商業施設が少なく交通手段も限られており、車を手放すと買い物にも不便きたす地域である。</p>
<p>活動方針 (総合)</p>	<p>関係機関と連携を図りながら、課題の解決を図りつつ、生活支援コーディネーターの社会資源情報を共有しながら地域包括ケアシステムのさらなる深化を図る。</p> <p>地域支援者との関係性を維持し、定期的なアプローチから地域関係者とのネットワーク作りを推進していく。</p>

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況（令和5年度）

あんしんケアセンター花園

《基本方針1》 心身の健康と交流の場づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(1)	居場所・仲間づくり	地域サロン 花園みんなのカフェ TOMO	地域で行われている活動への参加 地域の子供や高齢者が集う場所づくり
(2)	交流の場づくり	認知症カフェ	現在ある認知症カフェとの連携

《基本方針2》 支え合い、助け合いのできる地域づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(3)	地域での支援体制構築	地域ケア会議	自治会、地区部会、民児協等との懇談。 民生委員との情報、意見交換、地域課題共有のための地域ケア会議開催
(4)	地域の機関・団体等との連携	多職種連携会議	医療職と介護職による合同会議を開催し、連携の在り方を再考する。（年2回）

《基本方針3》 地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(5)	地域の幅広い人材の発掘・育成	シニアリーダー体操	シニアリーダー体操の参加者、開催地域の拡充。
(6)	地域福祉情報の発信	花園だより発行	地域のスーパー、郵便局、クリーニング屋、公民館への掲示。自治会での回覧。
(7)	学習の場や体験の場の創出	出張講座 認知症サポーター養成講座	教室や養成講座の開催。（依頼受託時）

《基本方針4》 安全・安心なまちづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(8)	継続的な防犯活動への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の権利侵害の防止 ・ 消費者被害の防止と早期発見 	花園だより発行の際に防止策を掲載。 千葉県警察署、千葉市作成のチラシやポスターの配布。 広報紙への記事掲載。 出張講座等での予防策の情報提供。（随時）
(9)	身近な災害への備え	非常時訓練	携帯発電機の操作確認と試運転（月1回） 予防プラン作成担当利用者の安否確認リストの作成と見直し。（年2回）

※ 該当する取り組みについて記載してください。

【課題と活動方針】

担当圏域の地区課題	JR 新検見川駅に近い南北に広がる地域。比較的交通の便は良く、40年以上前に建てられた住宅が多い。独居や高齢者世帯も多く、地域によっては住民同士の関係性が希薄である。高齢化率も上がっている為、認知症や高齢者サービス等の周知活動が必要である。また、地域活動の場所はあるが、駅周辺の交通の便が良いところに集中しており、周辺部に行くにしがたがって、坂が多く道幅が狭い箇所もあり移動手段が限られてしまう。そのため活動を利用したくても利用しにくい地区もある。
活動方針（総合）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民が安心して地域に住み続けられるように、民生委員や自治会、その他の関係機関と連携を図る。 ・ 住民組織やサロン、地域住民の方と話す機会を継続的に持ち、それぞれの問題点や意向を確認しながら活動していく。 ・ 感染対策をしつつ、活動の場を増やす。

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況（令和5年度）

あんしんケアセンターさつきが丘

《基本方針1》 心身の健康と交流の場づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(1)	居場所・仲間づくり	<ul style="list-style-type: none"> 出張介護予防教室 喫茶、サロンの運営協力 	<ul style="list-style-type: none"> 地域高齢者を対象として、フレイル予防を目的とした体操と脳トレを開催する。（月1回） 地域高齢者が集まる場へ訪問し、バイタル測定の協力の他、傾聴対応や地域福祉の情報発信を行う。
(2)	交流の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> 認知症カフェの運営協力 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症の方や地域高齢者が集まる場へ訪問し、傾聴対応や地域福祉の情報発信を行う。

《基本方針2》 支え合い、助け合いのできる地域づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(3)	地域での支援体制構築	<ul style="list-style-type: none"> 地域ケア会議 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度の重点的活動地域における地域ケア会議の開催へ向けて、地域の自治会長や民生委員をはじめとした地域との関係構築に努める。
(4)	地域の機関・団体等との連携	<ul style="list-style-type: none"> 地区民児協定例会参加 地区部会の委員会会議に参加 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所に対する相談件数などを通じて地域課題を共有し、連携を図る。また、地域課題についてのアンケートを行う。（2ヶ所の民児協で年1回ずつ） 地域活動（認知症カフェや体操教室）の活動内容について、意見交換を行う。

《基本方針3》 地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(5)	地域の幅広い人材の発掘・育成	<ul style="list-style-type: none"> 地域密着型サービス運営会議 徘徊高齢者声掛け訓練 シニアリーダー養成講座の周知 地域の担い手と関係構築 	<ul style="list-style-type: none"> 地域密着型サービスの運営について議論し、福祉サービスの質の向上を図る。（随時） 道で迷子になっている認知症高齢者に対し、声掛け方法を学ぶ訓練を行う。（年1回） 地域の会合などで、シニアリーダー養成講座の周知と説明を行い、新たな担い手の確保を図る。 シニアリーダーや通いの場の担い手から、活動内容に関する悩みや課題を聞き出せるよう、関係づくりに努める。

(6)	地域福祉情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> ・出張相談会 ・通いの場を訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種関係機関からの依頼に基づき、相談会を実施。支援が必要な高齢者への対応を行う。(適宜) ・通いの場へ継続的に訪問し、介護予防に関するチラシ(健康、地域イベントの案内など)を配布する。 ・地域活動に対する情報収集を行い、地域住民に対し、最新の情報を提供する。
(7)	学習の場や体験の場の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・出張講座 ・認知症サポーター養成講座 ・終活講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の諸団体を含めた各種関係機関の依頼に基づき、出張講座を実施。権利擁護や介護予防等の高齢者にまつわる講座を行い、普及啓発を図る。(年に数回) ・認知症について正しく理解していただくための講座を開催する。(年数回) ・出張講座等で地域貢献をしている企業に対し、終活に関する講座を依頼する。

《基本方針4》 安全・安心なまちづくり

取り組みの方向性	取り組み事項	具体的な取り組み内容(今年度目標)	
(8)	継続的な防犯活動への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・電話 de 詐欺出張講座の紹介 ・電話 de 詐欺等のチラシ配布 ・消費者被害勉強会 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区民児協定例会に参加し、千葉市地域安全課による電話 de 詐欺出張講座の紹介をする。また、出張講座のアンケートを行い、希望のあった団体に対して講座開催を依頼する。 ・通いの場などに訪問し、地域住民に対し、電話 de 詐欺のチラシの他、消費者被害にまつわる内容で作成した「あんしんさが丘便り」の配布と説明を行い、地域住民の防犯意識を高める。 ・消費者被害に対する職員の意識付けを高めるため、事業所内にて消費者被害に関する勉強会を実施(年1回)。また、勉強会で得たことを地域の高齢者に対し、情報提供を行う。
(9)	身近な災害への備え		

※ 該当する取り組みについて記載してください。

【課題と活動方針】

<p>担当圏域 の地区課題</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 圏域内において、相談件数が最も多い地域はさつきが丘であり、特に UR さつきが丘団地在住の高齢者に関する相談が増えている。相談内容の特徴として、経済的問題や身元保証関係などの生活に苦慮している相談が増えており、相談支援が長期化する傾向にある。また、さつきが丘団地は分譲・UR 問わずに独居高齢者が多く、支援が行き届かずに既に孤独死に至っていることもある。 2. 犢橋地区（犢橋町・三角町・千種町）においては、交通機関がほとんどなく、独居高齢者や高齢者世帯を中心に車を所有していない世帯が多い。そのため、遠方への外出時にはタクシーを利用せざるを得ない状況であり、経済面の負担が大きいとの声が増えている。 3. 犢橋地区にて最も相談が多い千種町においては、8050 問題に対する相談が多く、子供に対して関係機関を紹介しても相談する意志がなかったり、面談を拒否したりなどして問題解決に至らないことがある。また、地域活動においては、長年継続している団体が多いものの、地域活動を支える担い手の高齢化により、担い手が不足している団体もある。
<p>活動方針 (総合)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 相談が長期化しているケースについては、必要時に行政機関と連携し、課題解決を図る。また、独居高齢者の孤独死問題については、引き続き民生委員や町内自治会との連携の他、近隣住民とも連携を図り、安否確認体制を強化する。また、民生委員や町内自治会との連携強化を図るために、各種会合への出席や地域活動への参加頻度を増やす。 2. 交通不便問題について、買い物に苦慮している高齢者においては、各種関係機関と連携し、買い物支援の頻度を増やすことで高齢者の負担軽減を図る。また、病院受診の問題についても、今後は検討する機会を設ける。 3. 今年度は千種町を重点的に活動する地域とし、課題解決に向けての役割の一旦を担う。

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況（令和5年度）

あんしんケアセンター幕張

《基本方針1》 心身の健康と交流の場づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(1)	居場所・仲間づくり	たんぽぽ広場	花壇コンクールへの応募。 特技や趣味の披露、教えの場。
		ふみこさん家	活動や体験を通じた交流機会。（月2回）
(2)	交流の場づくり	たんぽぽ広場	花壇や庭木の剪定、収穫物の調理や工作など、活動を通して他者とともに時間を過ごす機会提供。（月2回）
		ふみこさん家	

《基本方針2》 支え合い、助け合いのできる地域づくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(3)	地域での支援体制構築	地域ケア会議	自治会、地区部会、民児協等との懇談。 地域住民を主体とした課題を抽出し、課題解決への取り組みを協議する。（年4回程度）
		多職種連携会議	医療職と介護職による合同会議を開催し、連携の在り方を再考する。（年2回）
(4)	地域の機関・団体等との連携	多職種連携会議	医療職と介護職による合同会議を開催し、連携の在り方を再考する。（年2回）

《基本方針3》 地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(5)	地域の幅広い人材の発掘・育成	プレーパーク打合せ	プレーパーク運営者との活動内容に関する懇談。 高齢者の活動の場と活動者の模索。（月1回）
		出張講座	教室や養成講座の開催。（依頼受託時）
(6)	地域福祉情報の発信	広報紙発行	掲示板や自治会配布等による情報提供。 相談窓口の周知。（年6回）
(7)	学習の場や体験の場の創出	認知症サポーター養成講座	

《基本方針4》 安全・安心なまちづくり

取り組みの方向性		取り組み事項	具体的な取り組み内容（今年度目標）
(8)	継続的な防犯活動への取り組み	消費者被害、特殊詐欺被害防止に関する注意喚起	千葉県警察署、千葉市作成のチラシやポスターの配布。 広報紙への記事掲載。 出張講座等での予防策の情報提供。（随時）

(9)	身近な災害への備え	非常時訓練	携帯発電機の操作確認と試運転（月1回） 予防プラン作成担当利用者の安否確認リストの作成と見直し。（年2回）
-----	-----------	-------	--

※ 該当する取り組みについて記載してください。

【課題と活動方針】

担当圏域の地区課題	<p>JR 幕張駅北口の区画整理と開発とともに、戸建て住宅や集合住宅が新たに建築され、子育て世代の方々の転入が続いている。新規加入者が増えている自治会もあるが、就労世帯が多いこともあり、自治会活動の活性化にはつながっていない。駅から徒歩圏内の集合住宅は単身者用住宅が多く、学生や転勤などによって短期間で入居者が変わる物件も少なくない。</p> <p>圏域内の高齢化率は、18.5%。後期高齢化率は、9.6%。ともに割合は高くないものの、各人口数は花見川区内の約30%を占める（令和4年12月末現在）。花見川区内のセンターのうち、花見川に次いで2番目に高齢者人口が多い。加齢に伴う身体機能低下に伴い、移動手段を自転車や自家用車から公共交通機関の利用へと変更を検討するものの、結果的に外出をあきらめ、買い物や外来通院の回数減少にもつながっている。活動量の低下と健康状態の確認が不十分な状況から、フレイル進行や病状悪化を招いている。単身高齢者や高齢夫婦世帯において、近親者が不在もしくは疎遠になっている方々に関する連絡は多く、コロナ禍の影響も重なり、事態が困窮した状態で相談が入ることが繰り返されている。</p>
活動方針（総合）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施にあたり、健康課や生活支援コーディネーターとの情報共有や共同を意識的に実施し、活動場所や支援団体の活用について、地域住民へ情報提供していく。 2. 行政機関や各専門機関の他、自治会や民児協などの地域住民の代表者と連携し、高齢者が安心して暮らし続けられる環境整備を目指す。 3. 相談対象者の意思決定支援を大切に、権利侵害にならないよう対応する。